

1 事業開発委員会事業

事業開発委員会は、NISAのDX推進戦略に基づき、これまで会員企業の若手・中堅社員を対象に、DX事例の共有やグループワーク等の取り組みを進めてきました。

2026年度は、これらの活動を継続しつつ、学生との交流機会を新たに設け、AI活用を軸とした実践的な学びと相互理解を促進することを活動方針とします。

また、本取り組みは初めての試みであることから、成功・失敗の評価にとらわれず、まずは実施しながら内容を磨き上げていく姿勢で臨みます。

【2026年度の活動方針】

■上期

- 企画立案・関係機関との調整

■下期

- 交流イベント開催

「産学AIイノベーション・Meet Up」(仮称)

〈イベント構成(予定)〉

- ・事例共有：AI活用現場の事例紹介
- ・グループワーク・発表：生成AIの議事録要約機能等を用いた体験型討議
- ・交流会：学生と企業若手の本音交流

〈行政・学校との連携〉

- ・県産業労働部のDX関連施策との連動
- ・県立大学、清泉大学など、社会実装・イノベーション人材育成に積極的な学校との連携

■通期

- 信州DX推進コンソーシアムとの連携

コンソーシアムの活動に適宜参加し、県内のDX動向や人材育成に関する最新情報を収集する。

得られた知見は、NISA会員企業への情報共有や委員会活動の検討に活用し、地域DXの動きを踏まえた事業展開に役立てる。

- 委員会(年/4回程度)

2 技術開発委員会事業

技術開発委員会では、新技術に関わるテーマを選定し会員企業や県内事業者の皆様セミナーや講習会等を通して周知を行い、新たな事業の創出や事業拡大の一助となるような事業を推進する。

また、各種補助金等の活用について関係機関と連携し会員企業に対して参画機会を促す情報発信等を行う。

(1) 新技術活用研究事業

IT企業のトレンドとなる新技術等を習得理解するための講演会またはセミナーを開催

- 講演内容については、6月を目途に選定し年度内に2回開催する。

テーマ案としては、以下のとおり。

- ・「IOWN」(アイオン)構想について
- 次世代情報通信基盤構想の概要、もたらされる未来について
- ・スリープテック×健康経営の最新トレンドについて
- 睡眠の観点から企業の健康経営を支える最新技術等について

(2) DXソリューション提案事業との連携

- 長野県工業技術総合センターの「DXソリューション提案事業」と連携し、県内企業とNISA会員とのマッチングを図る。

3 人材開発事業

NISA学園事業 (IT企業向け研修)

2026年度は、「プロジェクト・マネジャー養成研修」として基礎から中級までの総合コースである「PM養成基本コース」(3日間コース×3講座および1日コース×1講座)とDXを推進する「デジタル人材養成研修」(1日・2日間×3講座)を開講します。

「PM養成基本コース」は研修会場での集合研修に加えてオンラインでの参加も可能とするハイブリッド形式で、「デジタル人材養成研修」(基礎編)はオンライン形式で、(事例編)・(実践編)は集合研修で実施します。

※全コースPMBOK®第7版に対応しています。

【コース概要】

① PM養成基本コース (4講座)

中堅SEから初級プロマネを対象とし、QCD実現のためのマネジメントスキルを広く習得します。

- 基礎編
- 計画編
- コントロール編

- リスク・マネジメント編&対人関係スキル編

② (生成AI時代の)デジタル人材養成研修 (3講座)

DX人材の必要性が言われる中、「顧客に寄り添うビジネス価値」の側面からデジタルの本質理解やDXの取り組み事例等について学習します。

また、昨今様々な業界・分野で進んでいる生成AIの開発や活用について、活用事例や最新の動向についても学習します。

- 「今さら聞けないデジタル人材」～[基礎編]

- 「顧客目線を見据えたユーザエクスペリエンスと価値提案」～[事例編]

- 「要件定義のデジタルシフト」～[実践編]

4 対外交流委員会

長野県の情報産業の集まりであるNISAですが、他業種の生成AI、IoT、DXなどの活用状況の現状について私たちは把握できているのでしょうか？他業種との情報交流を積極的に行い、我々情報産業が現在から未来へにどのように役立っていけるのかを探りつつ「情報のNISA」の知名度を向上させブランディングに努める。

(1) 「異業種の協働によるイノベーション創出」セミナー

生成AIの普及が社会に急速な変化をもたらしつつある昨今、IT業界でも中小零細企業が生き残るためのイノベーションを起こさなければ長期の展望が望めなくなっている。全くの異業種が互いの強味を活かし新機軸の創出のきっかけとなる事業を探る

(2) AI、DX(デジタルトランスフォーメーション)セミナー

デジタルトランスフォーメーションの推進状況がどの様に推移し何が課題となっているのか、本来の目的である事業の効率化の手法を学ぶ。またAIがもたらす急激な社会の変化や活用方法を探る。(上田商工会議所・NISA東信支部共催)

(3) サイバーセキュリティ最前線セミナー

アサヒHDやアスクールへのサイバー攻撃は記憶に新しいところです。世界情勢の不安定化により企業や個人に対するサイバー攻撃が増加し、かつ巧妙な手口となっている。実際に甚大な被害を出し社会にも大きな影響が出ている。最新のサイバー攻撃の事例を知りその脅威から企業をどう守り、攻撃を受けたときはどうしたら良いのかを具体的に知る。(長野県警サイバー犯罪対策課・長野県インターネットプロバイダ防犯連絡協議会共催)

5 総務委員会事業

(1) 総会、理事会の開催と運営

総会および理事会(年間合計6回)を開催する。(日程変更有り)

4月15日(水) 第1回理事会(事務局)

5月20日(水) 第2回理事会及び総会(ホテル信濃路)(事務局)

7月16日(木) 第3回理事会(Online開催)

RF インベントリオ - RFID在庫管理システム -

iPhoneとRFIDリーダーを連携させ
物品に貼ってあるRFタグを読み取り
確認できたものをPC上で管理

作業時間の記録から進捗の可視化
コスト管理までワンストップで対応

EffiTrack 一工数管理システム

詳細情報、
お問い合わせは
こちらから⇒





Mimaki GROUP
MICROTECH CORP.
株式会社マイクロテック

<https://www.microtech.co.jp/>